

日刊 勤労千葉

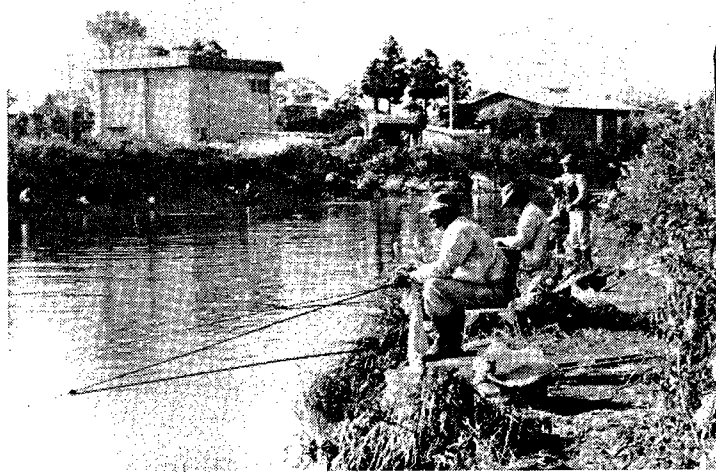
83. 11. 17
No. 1495

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二二二七二〇七

反対同盟、OB会も参加して、36名の太公望

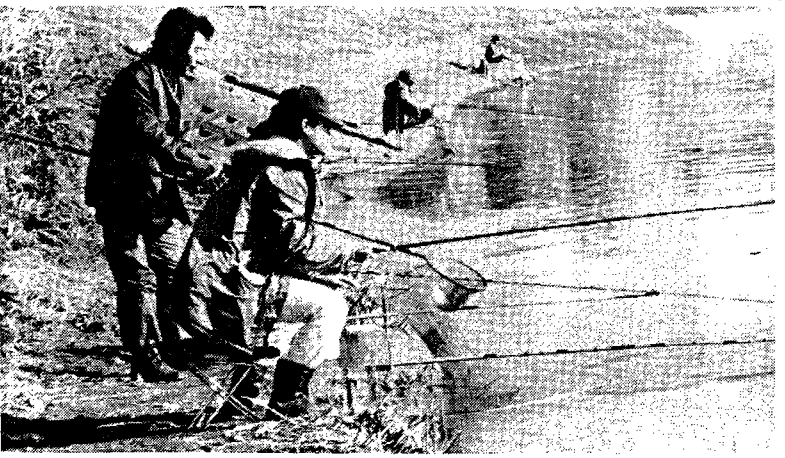
腕を競う 陽光の栗山川で今ら鮎釣り大会



差し出して見せたのは、四〇センチの立派な鯉。

にぎやかな計量の結果、「へら鮎」の部では、四キロ二〇〇を釣り上げた西川さん（幕張）が優勝、また大物賞は、四〇センチの大物をしとめた大根さん（佐倉）に輝いた。また、「ま鮎」の部では、北原さん（反対同盟）が優勝。両方を通じての特別賞は、勤労千葉OB会の鈴木日出夫さんと反対同盟の鈴木幸司さんが獲得。

「やったー！」と思わず笑顔。たまみの中に銀鱗がはねる。



成績は次のとおりです。（敬称略）

▲へら鮎の部▼

- 一位 西川（幕張）四・二キロ
- 二位 大根（佐倉）三・一キロ
- 三位 後藤（成田）二・九キロ
- 四位 笠井（銚子）二・四キロ
- 五位 林（本部）二キロ
- 大物賞 大根（佐倉）四〇センチ
- B賞 井原（幕張）

▲ま鮎の部▼

- 一位 北原（反対同盟）
- 二位 小川（ ）

▲特別賞▼

- ◆鈴木 日出夫（勤労千葉OB会）
- ◆鈴木 幸司（反対同盟）

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！

十一月十二日、勤労千葉サークル協主催の「へら鮎釣り大会」が北総・横芝町の「栗山川」において行われました。絶好の釣日和にめぐまれて、各支部よりの太公望はじめ、今回は、三里塚芝山連合空港反対同盟や、勤労千葉OB会からの愛好者の参加もえて総勢三六名の盛大な大会となりました。

朝六時、それぞれのいでたちで続々と現地に集合。簡単な打ち合わせのち、各々、自分の釣場を物色し、腰をおろす。川巾約四〇メートルの兩岸に上下流二キロメートル位の範囲に点々と散って陣地をはり、静かに糸を垂らす。

待つほどもなく、あちこちで「おつ、やったぞ」——魚をひきよせる竿がグーンとしなる。かなりの大物だ。朝のうち、かなり釣れたもよう。昼すぎからは、全体として、獲物はにぶつたみたいだ。

午後三時、各々、釣果を下げ、計量場所へ集まってくる。「おー、こりゃ大物だ」「ま鮎もいるぞ」等々、ひとしきり話しに花が咲く。反対同盟・北原事務局長が、こんなの釣れたよ、と

へら鮎大会で「鯉」。「ま鮎」がえたんじやない、狙って釣り上げたんだ」と、反対同盟・北原事務局長

釣り上げた40センチの大物へら。ちょっとはにかんでいる大物賞の大根さん

「へら鮎の部」4.2キロを釣り上げて、みごと優勝の西川さん

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！